



# おひさま

八代市教育サポートセンター  
子ども支援相談室便り  
令和6年 1月号  
文責 江藤紀子

## 子育ておもしろ話 福袋



新年、あけましておめでとうございます。

今回は、子育てに関係ありそうな話を福袋のように詰め込みました。

自由な気持ちで読んでください。

「いいな」と思えたり、はっとするような話が福袋の中に入っているかも！

### ○「竹千代のむごいしつけ」

徳川家康は、幼いころ、名を竹千代といたしました。

竹千代は、人質として今川義元のところに預けられることになりました。

義元は、竹千代が徳川家の跡取りとして立派な武将になっては困ると考え、家来に「竹千代にはむごいしつけをせよ。」と命じたそうです。

家来は、すぐに「むごいしつけ」を始めました。竹千代を何時までも眠らせ、お菓子を好きなだけ食べさせました。書物や剣術馬術などはさせないようにして、身の回りのことは何もかもしてあげました。こうして、自分で考え、判断できない人間にしようとしたのです。

非凡で強い性格を持った家康には、「むごいしつけ」の効果はなかったようですが…。

静岡駅北口駅前広場には、今川義元公と竹千代の像が並んでいます。



### ○「フライト前のCAさんの話」

「皆様、酸素マスクをご確認ください。

助けが必要な方を手伝う前にご自分のマスクをつけることが最優先です。

赤ちゃん、お子様をお連れのお客様も、赤ちゃん、お子様を助ける前にご自分の酸素を確保するようにしてください。

ご自分が呼吸していなかったら他の方を助けることなどできません。

ご自分を後回しにするのではなく、まずご自身を大事にしてこそ、人を力づけるエネルギーを手に入れることができるのです。」



## どの子ども子どもは星

東威 義雄

どの子ども子どもは星  
みんなそれぞれが それぞれの光をいただいて  
まばたきしている  
ぼくの光を見てくださいと まばたきしている  
わたしの光も見てくださいと まばたきしている  
光を見てやろう  
まばたきに 応えてやろう  
光を見てもらえない子どもの星は 光を消す  
まばたきをやめる  
まばたきをやめてしまおうとしている星はないか  
光を消してしまおうとしている星はないか  
光を見てやろう  
まばたきに 応えてやろう (後略)



## 「やつしろ子ども支援相談室」

小さな悩みでも遠慮しないで、相談してください。  
子供さんご本人でもご家族でもOKです。  
苦しい気持ちが膨らむ前に、一緒に話をしましょう。

### ●相談方法

- ①電話 0965-33-6145 (相談室直通)
- ②メール [kodomo-sien@yatsushiro.jp](mailto:kodomo-sien@yatsushiro.jp)  
または、右のQRコードから
- ③面談 やつしろ子ども支援相談室 (八代市役所4階)



●相談時間 月～金曜日 午前9時～午後2時

